

アカウミガメ産卵地保全

グループに分かれて産卵地保全について話し合う参加者。下田市民文化会館



「花火の影響は」

明かりなど調査結果報告

東京都市大、下田高が勉強会

東京都市大環境学部環境創生学科は2日夜、「第6回アカウミガメの産卵地保全と利用のための勉強会」(下田高共催)を下田市民文化会館で開いた。下田高との共同調査結果の報告、アカウミガメ保全の在り方についてのディスカッションを行った。

共同調査は7月30、31日に同市吉佐美の入田浜、多々戸浜で学生20人で実施。植生や地面の硬度、砂の粒径などを調べた。

人工物の有無、植生の場所、自動販売機の明かり、砂の深さについて

て実施。今回は明かりに絞って報告した。結果から「自動販売機の明かりに対策を行うことで、現状よりアカウミガメの産卵地としての適性が高まる」と述べた。

続いてグループに分かれて産卵地保全のため知るべき情報、保全方法について参加者全員で話し合った。参加者は「花火の影響は」



伊豆新聞 下田支社

下田市東本郷2-9-15
〒415-0035

電話 0558 (22) 2555
FAX 0558 (22) 2556

松崎支局
電話 0558 (42) 3225
FAX 0558 (43) 0483

伊豆新聞本社
〒414-0054

伊東市城至1290-6
電話 0557 (36) 1234

伊豆新聞ホームページ
<http://izu-np.co.jp/>

リースで新車に
気軽に乗れる

目々定額
新車生活

5年間のメンテナンス付

初期費用 0円 新車に乗れる!!

豆洋自動車工業株
TEL 0558-22-3246

「海の家、漁師からの産卵情報がない」などと疑問、意見を話し合った。